

# 出生届

令和 年 月 日 届出

広島市 区長 (届出先)

受理 第 号	令和 年 月 日	発送 第 号	令和 年 月 日
送付 第 号	令和 年 月 日	広島市 区長 印	
書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票
		附 票	住民票
			通 知

※「消せるボールペン」では記入しなうでください。

(1) 生	子の氏名 (よみかた) (外国人のときはローマ字を付記してください)	氏 名	父母との 続き柄	<input type="checkbox"/> 嫡出子 <input type="checkbox"/> 嫡出でない子	<input type="checkbox"/> 長 <input type="checkbox"/> 二 <input type="checkbox"/> ( )	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
(2) ま	生まれたとき	令和 年 月 日	<input type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後	時 分		
(3) れ	生まれたところ	広島市 区	番地 番 号			
(4) た	住 所 (住民登録をするところ)	番地 番 号	世帯主の氏名	世帯主と の続き柄	<input type="checkbox"/> 子 <input type="checkbox"/> 子の子	
(5) 子	父母の氏名 生年月日 (子が生まれたときの年齢)	父 <input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 年 月 日 (満 歳)	母 <input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 年 月 日 (満 歳)			
(6) ま	本 籍 (外国人のときは国籍だけを書いてください)	番地 番	筆頭者の氏名			
(7) れ	同居を始めたとき	<input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 令和 年 月	(結婚式をあげたとき、または、同居を始め たときのうち早いほうを書いてください)			
(8) た	子の父と母 が生まれたときの世帯のおもな仕事	<input type="checkbox"/> 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事をもっている世帯 <input type="checkbox"/> 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 <input type="checkbox"/> 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世界(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 <input type="checkbox"/> 6. 仕事をしている者のいない世帯 (国勢調査の年… 年…の4月1日から翌年3月31日までに子が生まれたときだけ書いてください)				
(9) 子	父母の職業	父の職業	母の職業			
その他						
届	<input type="checkbox"/> 1. 父母 <input type="checkbox"/> 2. 法定代理人 ( ) <input type="checkbox"/> 3. 同居者 <input type="checkbox"/> 4. 医師 <input type="checkbox"/> 5. 助産師 <input type="checkbox"/> 6. その他の立会者 <input type="checkbox"/> 7. 公設所の長					
出	住 所	<input type="checkbox"/> (4) に同じ				
人	本 籍	<input type="checkbox"/> (6) に同じ				
	署 名 (※押印は任意)	印	<input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成	年 月 日 生		

## 記入の注意

太線わく内は書かないでください。鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。子が生まれた日からかぞえて14日以内に出してください。広島市の各区役所・出張所へ届け出るときは1通出してください。広島市以外に届け出るときは、届書の通数について、その市町村に事前にお確かめください。(2通の場合でも、出生証明書は、原本1通と写し1通でさしつかえありません。)

子の名は、常用漢字、人名用漢字、かたかな、ひらがなで書いてください。子が外国人のときは、原則かたかなで書くとともに、住民票の処理上必要ですから、ローマ字を付記してください。

よみかたは、戸籍には記載されません。住民票の処理上必要ですから書いてください。

には、あてはまるものに☑のようにするしをつけてください。

「嫡出子」とは、婚姻関係にある父母間に生まれた子です。「嫡出でない子」とは、婚姻関係のない父母間に生まれた子です。(記入例) 嫡出子で最初の男の子の場合

嫡出子  長  男  
 二  女  
 嫡出でない子  ( )  女

筆頭者の氏名には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。

子の父または母が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合は、新しい戸籍がつくられますので、この欄に希望する本籍を書いてください。

子の父または母が届出人となります。届出人の署名は、父または母がしてください。届出人が署名したあと届書を持参する人は親族、その他の方でもかまいません。

※出生届の手続について、悩みや困りごとがあれば、お近くの市区町村又は法務局にご相談ください。

出生届を届け出なければ、その子の戸籍がつかられず、不利益を被るおそれがあります。

詳しくは法務省のホームページをご覧ください。 [無戸籍 法務省](#)

◎届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管)にも用いられます。

# 出生証明書

## 記入の注意

子の氏名		男女の別	1男 2女
生まれたとき	令和 年 月 日	午前 時 分 午後	
出生したところ及びその種別	出生したところの種別	1 病院 4 自宅	2 診療所 5 その他
	出生したところ(出生したところの種別1~3)	番地 番 号	
	施設の名称		
体重及び身長	体重 グラム	身長 センチメートル	
単胎・多胎の別	1 単胎	2 多胎 ( 子中第 子)	
母の氏名		妊娠週数	満 週 日
この母の出産した子の数	出生子 (この出生子及び出生後死亡した子を含む)	人	
	死産児 (妊娠満22週以後)	胎	
1 医師 2 助産師 3 その他	上記のとおり証明する。 令和 年 月 日 (住所) 番地 番 号 (氏名)		

夜の12時は「午前0時」、昼の12時は「午後0時」と書いてください。

体重及び身長は、立会者が医師又は助産師以外の者で、わからなければ書かなくてもかまいません。

この母の出産した子の数は、当該母又は家人などから聞いて書いてください。

この出生証明書の作成者の順序は、この出生の立会者が例えば医師・助産師ともに立ち合った場合には医師が書くように1、2、3の順序に従って書いてください。

連絡先(昼間連絡のとれるところ)  
 自宅  
 携帯電話 - -  
 勤務先

父母の婚姻年月日： 年 月 日

◎この届出のとき、つぎのものを持ってきてください。  
母子手帳 国民健康保険証(加入者のみ)